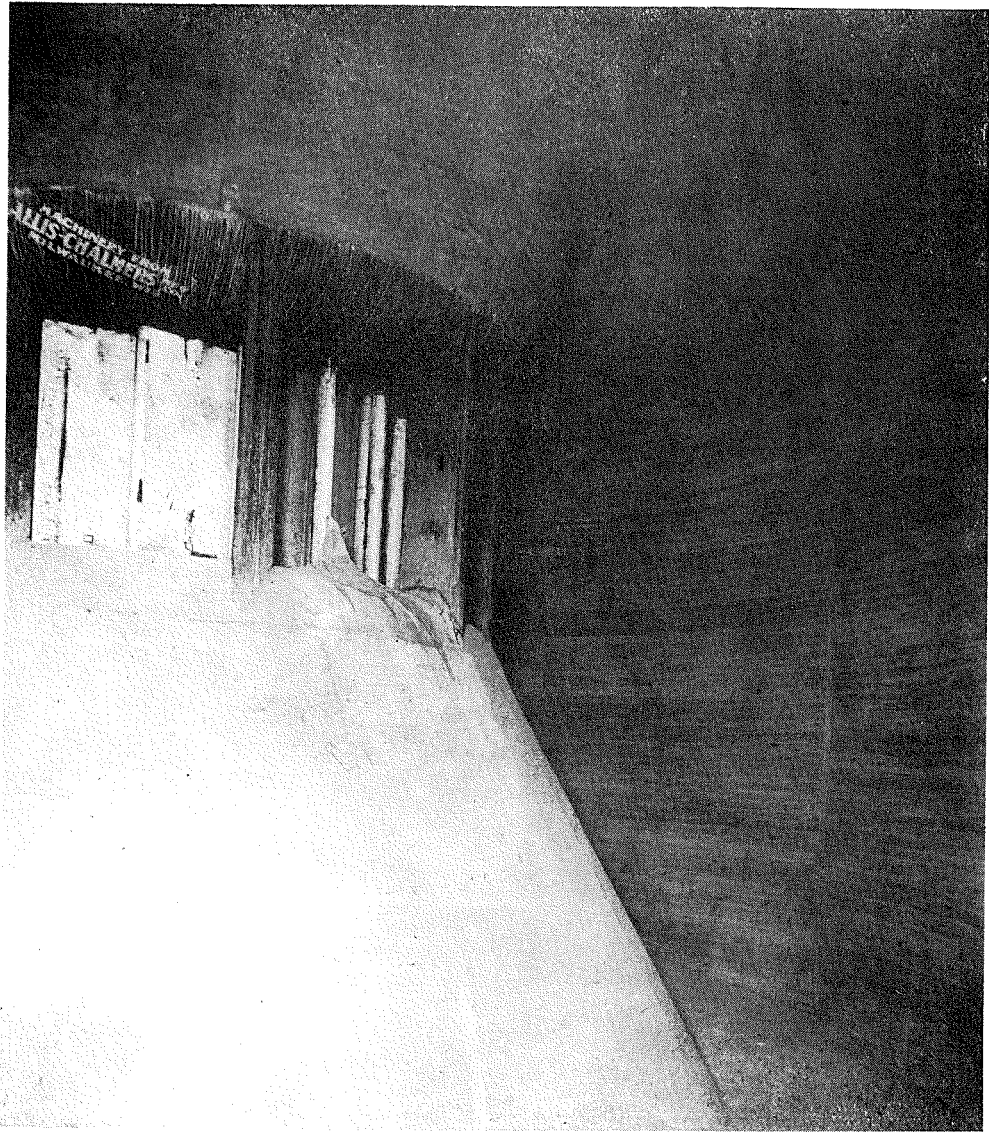


Spiral Casing Forms at the Yadokin Falls plant of the Aluminum Company of America.

ケーシングの模型組立

圖は米國ノースコロラド州のアルミニウム會社の水力工事中之景である。水力タービンは普通一般に鐵製であるが、運搬と製作の都合上之を混凝土にすれば如何に大形のものでも發電所現場にて直に製作する事が出来る。斯かる理由で落差の低い容量大なる發電用水力タービンに混凝土ケーシングを使用する様になつたのである。



混凝土で出来たスパイラルケーシング内部

Interior of Spiral Casing Form.

圖は混凝土で出来上つたスパイラル、ケーシングの内部を見た處であるが、ケーシング表面の混凝土が如何に緻密に出来てをるかを示してをるタービンのスパイラルケーシングの模型が完全に出来たらば、あとは混凝土の流込み作業であるが、それは唯簡單なる作業である。注意すべきは混凝土に材料のムラが出来さぬ様にせねばならぬ。それは總べて混凝土工事に注意すべき事であるが、特にケーシングに於て必要な事であると思ふ。